

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社ナガホリ 上場取引所 東
 コード番号 8139 URL http://www.nagahori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長堀 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吾郷 雅文 TEL 03-3832-8266
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	9,940	△4.7	△48	—	△48	—	△80	—
30年3月期第2四半期	10,432	1.0	△136	—	△160	—	△45	—

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 △71百万円 (—%) 30年3月期第2四半期 △37百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	△5.28	—
30年3月期第2四半期	△2.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	24,790	12,803	51.6	834.87
30年3月期	25,197	13,028	51.7	849.56

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 12,803百万円 30年3月期 13,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,600	△2.8	380	420.2	320	—	150	163.0	9.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	16,773,376株	30年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	1,437,764株	30年3月期	1,437,754株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	15,335,617株	30年3月期2Q	15,335,643株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による各施策の効果等により、企業収益や雇用環境が改善し、緩やかな回復基調となりましたが、海外における地政学リスクや貿易摩擦の激化など、景気の先行きは、いまだに不透明感を拭えておりません。

ジュエリー業界におきましても、富裕層顧客による消費やインバウンド需要により、高額品が好調に推移したものの、購買行動の多様化もあり全体としては消費者の節約志向は続いており、企業間競争の激化も継続しており、依然として厳しい事業環境となっております。

このような環境の下、当社グループは、引き続き富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドを投入する方針のもと、自社主催の催事を行うなどの積極的な販売活動を行いました。構造改革の進展により対前年比において、経費の効率化が表れ、大幅な利益の改善をはかることができました。しかしながら、7月以降の天候不順や天災による販売店の営業日数減や催事の中止等もあり、卸売事業、百貨店事業、直営小売事業いずれも売上高が予想を下回る状況にとどまりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は99億40百万円（前年同期比4.7%減）、営業損失48百万円（前年同期 営業損失1億36百万円）、経常損失48百万円（前年同期 経常損失1億60百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失80百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失45百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

宝飾事業の売上高は98億81百万円（前年同期比4.7%減）、セグメント損失は76百万円（前年同期 セグメント損失1億62百万円）、貸ビル事業の売上高（外部顧客）は31百万円（前年同期比7.1%減）、セグメント利益は13百万円（同28.7%増）、太陽光発電事業の売上高は27百万円（同2.4%減）、セグメント利益は15百万円（同4.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は247億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6百万円の減少となりました。

流動資産は169億70百万円となり、2億98百万円減少となりました。これは主に原材料及び貯蔵品の増加1億34百万円、受取手形及び売掛金の増加4億3百万円による一方、現金及び預金の減少6億88百万円等によります。

固定資産は78億19百万円となり、1億7百万円減少となりました。これは主に有形固定資産の減少38百万円等によります。

(負債)

負債は119億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億81百万円の減少となりました。

流動負債は95億91百万円となり、1億35百万円の減少となりました。これは主に短期借入金の減少1億74百万円等によります。

固定負債は23億95百万円となり、45百万円減少となりました。これは主に長期借入金の減少57百万円等によります。

(純資産)

純資産は128億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億25百万円減少となりました。これは主に利益剰余金の減少2億34百万円等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想（平成30年5月11日）について、引き続き、経営資源の集中策を進めていく事で、現時点での修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,100,591	1,411,680
受取手形及び売掛金	2,285,776	2,689,194
商品及び製品	11,869,124	11,713,390
仕掛品	240,418	220,523
原材料及び貯蔵品	679,691	814,368
その他	128,944	156,265
貸倒引当金	△35,071	△34,802
流動資産合計	17,269,476	16,970,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,891,200	1,844,021
機械装置及び運搬具(純額)	246,312	240,991
土地	3,292,869	3,336,468
建設仮勘定	13,778	—
その他(純額)	420,439	404,774
有形固定資産合計	5,864,599	5,826,255
無形固定資産	121,910	119,728
投資その他の資産		
投資有価証券	858,372	872,951
長期貸付金	33,680	32,982
繰延税金資産	100,135	105,781
その他	1,145,700	1,057,614
貸倒引当金	△196,695	△195,495
投資その他の資産合計	1,941,193	1,873,833
固定資産合計	7,927,704	7,819,817
資産合計	25,197,180	24,790,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,239,882	1,325,282
短期借入金	7,686,000	7,512,000
1年内返済予定の長期借入金	115,504	115,504
未払法人税等	114,880	80,031
賞与引当金	57,674	94,084
役員賞与引当金	2,800	1,400
その他	510,566	463,341
流動負債合計	9,727,308	9,591,644
固定負債		
長期借入金	1,274,896	1,217,144
退職給付に係る負債	605,702	613,777
役員退職慰労引当金	151,292	160,694
繰延税金負債	60,484	64,517
再評価に係る繰延税金負債	48,841	48,841
その他	300,149	290,500
固定負債合計	2,441,366	2,395,475
負債合計	12,168,675	11,987,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	2,619,164	2,384,842
自己株式	△481,411	△481,413
株主資本合計	13,736,893	13,502,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,878	139,017
土地再評価差額金	△853,614	△853,614
為替換算調整勘定	15,347	15,346
その他の包括利益累計額合計	△708,387	△699,250
純資産合計	13,028,505	12,803,318
負債純資産合計	25,197,180	24,790,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	10,432,667	9,940,624
売上原価	7,496,137	7,180,306
売上総利益	2,936,529	2,760,318
販売費及び一般管理費	3,073,396	2,808,750
営業損失(△)	△136,866	△48,432
営業外収益		
受取利息	54	52
受取配当金	13,661	13,843
為替差益	3,674	8,257
保険返戻金	3,506	16,527
その他	9,198	11,950
営業外収益合計	30,096	50,631
営業外費用		
支払利息	43,226	42,290
手形売却損	3,792	3,150
その他	6,907	5,319
営業外費用合計	53,926	50,760
経常損失(△)	△160,697	△48,561
特別利益		
投資有価証券売却益	4,320	—
固定資産処分益	173,357	—
特別利益合計	177,677	—
特別損失		
固定資産処分損	1,272	192
特別損失合計	1,272	192
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,708	△48,753
法人税、住民税及び事業税	63,159	37,858
法人税等調整額	△2,013	△5,646
法人税等合計	61,146	32,211
四半期純損失(△)	△45,438	△80,965
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△45,438	△80,965

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純損失(△)	△45,438	△80,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,174	9,139
為替換算調整勘定	67	△1
その他の包括利益合計	8,242	9,137
四半期包括利益	△37,195	△71,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,195	△71,828
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,370,141	33,952	28,573	10,432,667	—	10,432,667
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,480	—	3,480	△3,480	—
計	10,370,141	37,433	28,573	10,436,148	△3,480	10,432,667
セグメント利益又は 損失(△)	△162,824	10,134	15,823	△136,866	—	△136,866

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,881,197	31,530	27,896	9,940,624	—	9,940,624
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7,823	—	7,823	△7,823	—
計	9,881,197	39,353	27,896	9,948,448	△7,823	9,940,624
セグメント利益又は 損失(△)	△76,561	13,045	15,082	△48,432	—	△48,432

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。